



2020年4月30日

各 位

会社名 日本証券金融株式会社
代表者名 代表執行役社長 櫛田 誠希
(コード番号 8511 東証第1部)
問合せ先 経営企画部長 由元 裕二
(TEL. 03-3666-3184)

株主還元方針に関するお知らせ

当社は、2020年4月30日開催の取締役会において、以下のとおり、株主還元方針について決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 基本的な考え方

証券市場のインフラの担い手として求められる経営の安定性および財務の健全性を確保するため、強固な自己資本を維持しながら企業価値の増大を図るとともに、収益環境や投資計画などを総合的に勘案し、株主への利益還元を充実したものとしていく。

こうした基本的な考え方の下で、株主への利益還元により軸足をおいた運営に努める。

2. 株主還元方針

(1) 配当

業績を反映させる基準として連結配当性向が60%程度を下回らないものとし、一時的な業績変動の影響を受けない安定的な配当の実施に努める。

(2) 自己株式取得

株主還元の更なる充実を図る観点から、当社の収支状況、自己資本の水準、株価水準などを総合的に勘案しながら、自己株式取得についても適宜実施する。

※本日、決算短信にて公表いたしました、「2020年3月期期末配当(予定)」については、新しい方針に基づいて決定したものであります。なお、2020年3月期期末配当については、5月に開催する取締役会において確定いたします。

(ご参考) 新旧対照表

新	旧
<p>1. 基本的な考え方</p> <p>証券市場のインフラの担い手として求められる経営の安定性および財務の健全性を確保するため、強固な自己資本を維持しながら企業価値の増大を図るとともに、収益環境や投資計画などを総合的に勘案し、株主への利益還元を充実したものとしていく。</p> <p>こうした基本的な考え方の下で、株主への利益還元により軸足をおいた運営に努める。</p>	<p>1. 基本的な考え方</p> <p>(同 左)</p>
<p>2. 株主還元方針</p> <p>(1) 配当</p> <p>業績を反映させる基準として連結配当性向が<u>60%程度を下回らないものとし、一時的な業績変動の影響を受けない安定的な配当の実施に努める。</u></p> <p>(2) 自己株式取得</p> <p>株主還元の更なる充実を図る観点から、当社の収支状況、<u>自己資本の水準、株価水準などを総合的に勘案しながら、自己株式取得についても適宜実施する。</u></p>	<p>2. 株主還元方針</p> <p>(1) 配当</p> <p><u>業績を反映させる基準として連結配当性向 60%程度を下回らないものとし、連結株主資本配当率(DOE)も勘案しながら利益還元する。</u></p> <p><u>一時的な業績変動の影響を受けない安定的な配当の実施に努める。</u></p> <p>(2) 自己株式取得</p> <p><u>株主還元の更なる充実を図っていく観点から、当社の収支状況や株価水準などを勘案しながら、今後も適宜自己株式を取得していく。</u></p>

以 上